

## 言われっぱなしの農水省 でも、同情の声なし

先週号で、農水省がみずからの不始末と怠慢の弁明のため?に飛んできたことをお知らせしました。1時間半ちかいやりどりの録音を、そのままインターネットには流した結果、いろいろ反響をいただいています。農水省とのやりとりについては、自分でも冷静を欠く場面もあったりするので本紙面では省略。寄せられた反響のほうを転載します。

### お役所のやること (あきれ31)

思わずテーブルを叩いてしまう場面が何度もあって、聞き返していると我ながらいやにもなってくるっていうか、合わせて1時間半のムダづかい。

- ① <http://goo.gl/45076>
- ② <http://goo.gl/CnyL9>
- ③ <http://goo.gl/Q7v0S>

### 物言わぬ百姓多い中で嬉しいです (Iターン百姓)

一緒に腹を立てながら見させていただきました。お役所仕事はこういうもんだとも思いました。

うちは西日本ですが、農作物を鹿児島に一旦持ち込んだあと、薄めて流通させているという声も聞こえてきていますね。

日本中汚染が広がってきているようです。こういうことが二度と起こらないように、有機農業者はとくにしっかりと脱原発の声をあげていかなければと思っています。

今回のやりとりを是非私のブログでも紹介させていただきたいと思います。

### youtubeを見ました (切K)

youtubeの三本とも見ました。何にも反論できないなんて、情けないですね。

それでは、農家は本当に救われませんね。

### 出来ることなら (はまやん)

画像とCD三枚を拡散したいです。

### 冷温停止 (J)

しているのは、東電と役人の脳みそですな。彼等の脳内温度を測ったら、きっと氷点下に達しない。

## 収受9る農友が「農衰省」(彼の語)に吠えた!

動画サイトです。実際の言葉のやりとりが、そのままUPされています。同じ百姓として、農友の怒りは全く然り、然りという思いで受け止めた。

この方は茨城で27年間、お米や野菜の有機無農薬栽培の農業をされ、収穫物を農協を渡さずに直販されてこられた方です。私はこの方と直接お話をしたことはなかったのですが、ネットの農業仲間としてこの方の存在を以前から知っていました。工夫心あふれる道具の開発や農法の研究をされている姿がいつも伝わってきていました。

尚、今農水省は、6次産業というものをすすめようと、全国の直販など

を行う農家に、アンケートをつくり、(つくらせ?)下請け会社を使って日本全国の農家に送りつけてきている。直販のうちにもそのアンケートが来た。←なおうちはゴミ箱に直行させた。理由はまた今度。

(※「6次産業」とは・・・農業、水産業は、産業分類では第1次産業に分類され、農畜産物、水産物の生産を行うものとされている。だが、6次産業は、農畜産物、水産物の生産だけでなく、食品加工(第2次産業)、流通、販売(第3次産業)にも農業者が主体的かつ総合的に関わることによって、加工賃や流通マージンな

どの今まで第2次・第3次産業の事業者が得ていた付加価値を、農業者自身が得ることによって農業を活性化させようというものらしい、農業のブランド化、消費者への直接販売、レストランの経営などが挙げられている。)

そんなアンケートをセシウム汚染の風評被害で全く今年の米が売れてない、動きも取れない直販の農家にも、無差別に送りつけてきたのだ。この9ヶ月の間、被害を受けた農家の放射能問題に全く手をつけず、新しい六次産業という課題に取り組んできたのだ。

(←取り組んできたのも下請けだけ?)。みなさんもお役所の生発言を味わってみて下さい。



里のギャラリー 183